

37-2④

EC-4575~4579

EC-5205~5209

仕 様 書

名 称 ユニッククレーン型 式 URG374A仕様書 No. CT-3864

URG374A シリーズ

型 式	仕 様	
URG374ARA1	ML 警報型 (定格荷重指示装置付)	
URG374ANRA1		エコ (N) 仕様
URG374AURA1		エコプレミアム (U) 仕様
URG374ARA2	ML 停止型 (定格荷重制限装置付)	
URG374ANRA2		エコ (N) 仕様
URG374AURA2		エコプレミアム (U) 仕様
URG374AQA2		
URG374ANQA2	高機能	エコ (N) 仕様
URG374AUQA2		エコプレミアム (U) 仕様

古河ユニック株式会社

本 社 東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号 (常盤橋タワー) (〒100 - 8370)

TEL 03 (6636) 9524 (代)

ユニッククレーン諸元表

型 式	URG374A
性 能	
つ り 上 荷 重	2.93t
クレーン容量	2.93t×2.6m (アウトリガ使用—最大張出時)
最大作業半径	9.81m
最大地上揚程	約 11.7m
ブーム長さ	3.41m～5.65m～7.825m～10.0m
ブームストローク	2.24m+2.175m+2.175m = 6.59m
巻 上 速 度 (ロープ速度)	76.0m/min (4 層目)
フック巻上速度 (ロープ掛数 4)	19.0m/min (4 層目)
ブーム伸長速度	6.59m/14.0sec
ブーム上げ時間	1° ～78° /7sec
旋 回 範 囲	360° (連続)
旋 回 速 度	2.5 rpm

注記：上記速度は、油温 45～55℃、無負荷、ポンプ定格吐出量時の値です。

装置及び構造

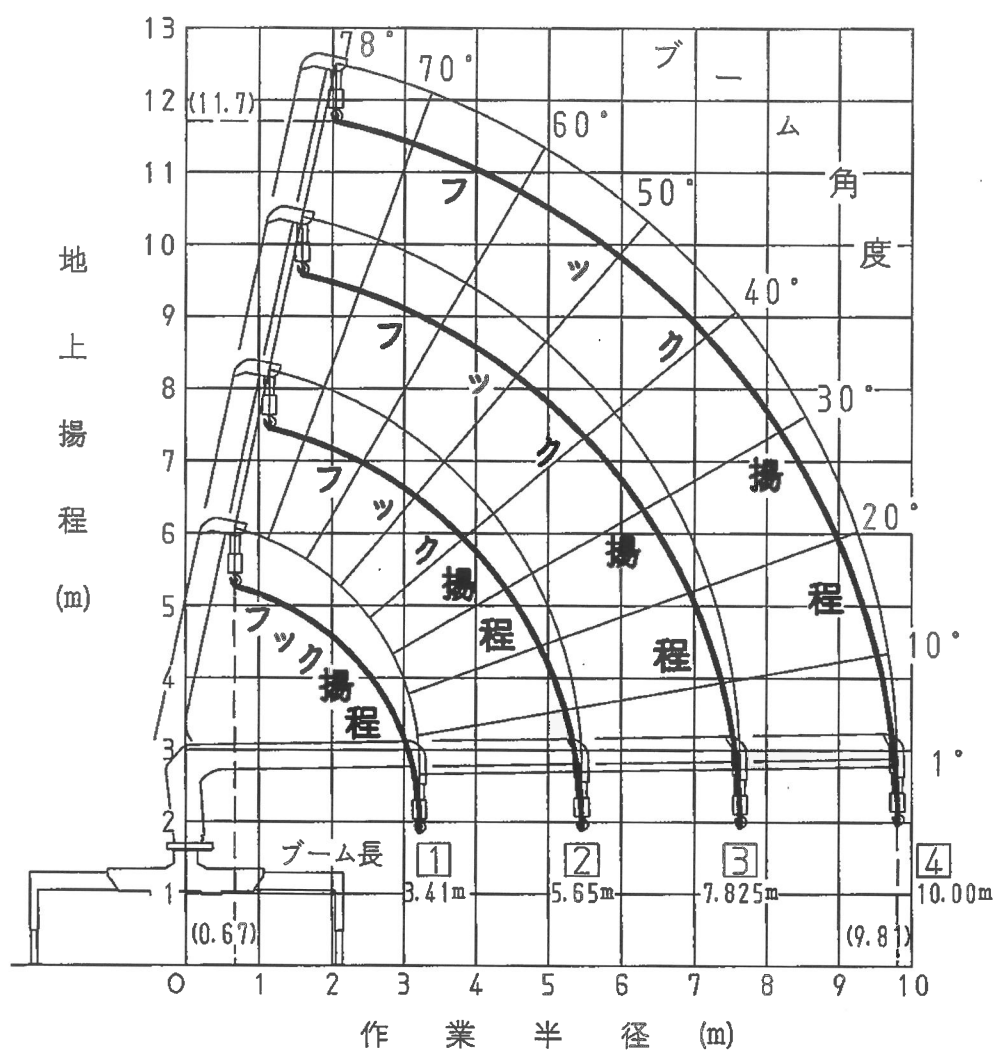
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押式 2 本 (油圧自動ロック装置直結) 及びワイヤロープ式伸縮装置 (2 段順次、3 段・4 段同時作動)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押式 (油圧自動ロック装置直結)
巻 上 装 置	
[エコプレミアム(U)仕様]	アキシアルプランジャモータ+遊星歯車減速式
ブレーキ	油圧モータ内蔵自動ブレーキ
[エコプレミアム(U)仕様除く]	アキシアルプランジャモータ+平歯車減速式
ブレーキ	メカニカル自動ブレーキ
旋 回 装 置	トロコイドモータ+ウォーム減速 +平歯車減速式 (ボールベアリング支持)
ブレーキ	ウォームセルフロック
アウトリガ	(横) 手動引出式 (最大張出幅 4.2m、中間張出幅 3.4m、2.6m、最小張出幅 2.02m) (縦) 複動形油圧シリンダ内蔵箱形 (油圧自動ロック装置直結)

ブーム	六角形箱形 4 段
フック	容量 2.9t、ロープ掛数 4
巻上ロープ	構成 IWRC 6×WS (26) B 種 $\phi 8\text{mm} \times 62.5\text{m}$ [切断荷重 : 42.4kN (4.32tf)]
作動油タンク	容量 32L
油圧ポンプ	
形式	ギヤ形
定格圧力	20.6MPa (210 kgf/cm ²)
定格吐出量	60L/min
定格回転数	
	[エコ(N)/エコプレミアム(U)仕様] 900rpm
	[エコ(N)/エコプレミアム(U)仕様除く] 1700rpm
安全装置	油圧安全弁 油圧自動ロック装置 過負荷を防止するための装置 [ML停止型] 定格荷重制限装置 [ML警報型] 定格荷重指示装置 巻過自動停止装置 巻過警報装置 旋回自動ロック装置 角度計 警報ブザー 水準器 玉掛ワイヤロープはずれ止め PTO作動表示灯 ブーム・アウトリガ未格納警報装置 高さ制限装置 [ML停止型] ブーム・アウトリガインターロック装置

架装適合車

車両総重量 8 t ~ 15 t クラス

作業範囲図



注記：本図は無負荷時の状態で、ブームのたわみは含まれていません。

空車時定格総荷重

(適用 : RA1/RA2/QA2)

(1) 7トン車クラス

使用ブーム : ①、① ②

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.46
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.48	2.10	1.80	1.58	1.40	1.20
	中間性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.28	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80
	最小性能	2.03	1.68	1.43	1.26	1.18	0.98	0.73	0.58	0.49	0.41	0.33

使用ブーム : ① ② ③

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.63
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.33	2.33	2.15	1.88	1.65	1.48	1.35	1.18	1.03	0.93	0.83	0.73
	中間性能	2.33	2.33	2.15	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80	0.70	0.60	0.53	0.46
	最小性能	1.03	1.03	0.98	0.73	0.58	0.49	0.41	0.33	0.29	0.25	0.22	0.19

使用ブーム : ① ② ③ ④

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.33	1.23	1.13	1.03	0.95	0.88	0.83	0.68	0.58	0.50
	中間性能	1.33	1.13	0.93	0.80	0.70	0.60	0.53	0.43	0.36	0.31
	最小性能	作業禁止									

(2) 4トン車クラス

使用ブーム : ①、① ②

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.46
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.48	2.10	1.73	1.38	1.15	0.98
	中間性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.28	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80
	最小性能	1.63	1.43	1.23	1.08	1.00	0.80	0.60	0.48	0.38	0.31	0.27

使用ブーム : ① ② ③

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.63
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.33	2.33	2.15	1.88	1.65	1.38	1.15	0.98	0.88	0.76	0.66	0.58
	中間性能	2.33	2.33	2.15	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80	0.70	0.60	0.53	0.46
	最小性能	0.83	0.83	0.80	0.60	0.48	0.38	0.31	0.27	0.23	0.20	0.17	0.14

使用ブーム : ① ② ③ ④

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.33	1.23	1.13	0.98	0.88	0.76	0.66	0.53	0.43	0.38
	中間性能	1.33	1.13	0.93	0.80	0.70	0.60	0.53	0.43	0.36	0.31
	最小性能	作業禁止									

(3) ホイールベース 3.7 m クラス

使用ブーム：①、①②

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.46
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.48	2.10	1.68	1.38	1.15	0.98
	中間性能	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.28	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80
	最小性能	1.63	1.43	1.23	1.08	1.00	0.80	0.60	0.48	0.38	0.31	0.27

使用ブーム：①②③

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.63
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	2.33	2.33	2.15	1.88	1.65	1.38	1.15	0.98	0.86	0.76	0.66	0.58
	中間性能	2.33	2.33	2.15	1.73	1.40	1.13	0.93	0.80	0.70	0.60	0.53	0.46
	最小性能	0.83	0.83	0.80	0.60	0.48	0.38	0.31	0.27	0.23	0.20	0.17	0.14

使用ブーム：①②③④

(後方、側方領域)

作業半径 (m)		4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
空車時 定格総荷重 (t)	最大性能	1.33	1.20	1.00	0.83	0.73	0.63	0.56	0.46	0.37	0.33
	中間性能	1.28	1.03	0.85	0.73	0.63	0.55	0.50	0.40	0.33	0.28
	最小性能	作業禁止									

注記

1. 4頁・5頁表は、アウトリガを使用しクレーンを水平設置した時の車両の安定度に基づいた性能で、また負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
2. 空車時定格総荷重は、フック重量（30 kg）を含みます。
（空車時定格総荷重＝空車時定格荷重＋30 kg）
3. RA1 仕様は、本空車時定格荷重の性能でクレーン作業を行ってください。
4. アウトリガ最大張出（3本目の■マークまで伸長させた状態）時は、最大性能が適用されます。
5. アウトリガ中間張出②（2本目の■マークまで伸長させた状態）時は、中間性能が適用されます。
6. アウトリガ中間張出①（1本目の■マークまで伸長させた状態）時は、最小性能が適用されます。
7. アウトリガ最小張出時は、最小性能が適用されます。
8. 前方領域の空車時定格総荷重は、4頁・5頁表の25％です。
（前方領域とは、クレーンの旋回中心とアウトリガ受皿の中心とを結ぶ線よりキャブ側の領域です）
9. ブーム③を少しでも伸ばした時は、①②③の性能で作業してください。
10. ブーム③側板の■マークがブーム②から少しでも離れた場合は必ずアウトリガ最大張出、またはアウトリガ中間張出②で使用し、①②③④の性能で作業してください。
11. 作業する場合には、取扱説明書をよく読んで正しい取扱いをしてください。
12. 7トン車クラス性能は、
車両総重量15 t、ホイールベース4.2 mクラス以上の車両に架装時適用されます。
13. 4トン車クラス性能は、
車両総重量8 t～11 t、ホイールベース4.2 mクラス以上の車両に架装時適用されます。
14. ホイールベース3.7 mクラス性能は、
車両総重量8 t～15 t、ホイールベース3.7 mクラスの車両に架装時適用されます。

強度定格総荷重

(適用:RA2/QA2)

使用ブーム: ①、① ②

(後方、側方領域)

作業半径 (m)	2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.46
強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.93	2.93	2.80	2.48	2.10	1.80	1.58	1.40	1.28

使用ブーム: ① ② ③

(後方、側方領域)

作業半径 (m)	2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.63
強度定格総荷重 (t)	2.33	2.33	2.15	1.88	1.65	1.48	1.35	1.23	1.13	1.05	0.98	0.90

使用ブーム: ① ② ③ ④

(後方、側方領域)

作業半径 (m)	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	8.0	9.0	9.81
強度定格総荷重 (t)	1.33	1.23	1.13	1.03	0.95	0.88	0.83	0.73	0.65	0.60

注記

1.本表は、クレーンの強度に基づき、車両の安定度は含まれていません。

また負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

2.本表は、RA2/QA2 仕様のアウトリガ最大張出時に適用されます。

[アウトリガ最大張出の場合]:

定格荷重制限装置により、クレーンの安定度に応じて、空車時定格総荷重から強度定格総荷重の範囲で作業が可能です。

[アウトリガ中間張出①②/最小張出の場合]:

空車時定格総荷重の性能でクレーン作業を行ってください。

3.強度定格総荷重は、フック重量 (30 kg) を含みます。

(強度定格総荷重=強度定格荷重+30 kg)

4.前方領域の場合は、本表は使用できません。性能は、空車時定格総荷重の25%です。

(前方領域とは、クレーンの旋回中心とアウトリガ受皿の中心とを結ぶ線よりキャブ側の領域です)

5.ブーム ③ を少しでも伸ばした時は、① ② ③ の性能で作業してください。

6.ブーム ③ 側板の ■ マークがブーム ② から少しでも離れた場合は、① ② ③ ④ の性能で作業してください。

7.作業する場合には、取扱説明書をよく読んで正しい取扱いをしてください。

本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。